

児童・生徒1人1台のタブレット端末の活用と目標達成に向けたスケジュール

令和3年 3月

	3月	R3 4月	5月	6月	7月	8月
家庭での活用	<input type="checkbox"/> 令和3年4月までは、児童・生徒が端末の活用に慣れるための期間とし、端末の持ち帰りは実施しない。		<input type="checkbox"/> 大型連休明けの5/6(木)以降、週1回、端末の持ち帰りを実施する。	<input type="checkbox"/> 土日を含めて、週に1回以上、端末の持ち帰りを実施する。	<input type="checkbox"/> 各校の実態に合わせて、随時端末の持ち帰りを実施する。	<input type="checkbox"/> 夏季休業中の、端末の持ち帰りを実施する。 (例) オンライン・オフラインを問わず取り組める課題の例 ・タブレットドリルによる学習。 ・文書作成ソフトを使った読書感想文の作成。 ・スライド提示ソフトを使った自由研究の作成。
学校での活用 (教員のタブレット端末の活用目標)	<input type="checkbox"/> 教科等の指導における活用目標 【一斉学習】(1学期末を目標とする) <input type="checkbox"/> 無線アクセスポイントの機能を活用し、教員用端末の画像を大型モニターに映し出します。 <input type="checkbox"/> 何人かの児童・生徒の端末画面を大型モニターに映し出します。 【個別学習】(1学期末を目標とする) <input type="checkbox"/> タブレットドリルを活用し、朝の学習や授業中の演習問題を解く場面で、個に応じた学習を行います。 【協働学習】(2学期末を目標とする) <input type="checkbox"/> オクリンクやG Suite for Educationを活用して、自分の考えを友達と共有したり、グループで一つのレポートを作成したりする活動を取り入れた授業を行います。					
	<input type="checkbox"/> 【G Suite for Educationの活用】(1学期末を目標とする) <input type="checkbox"/> クラスルームを使って、児童生徒と1往復のやり取りを行います。 <input type="checkbox"/> Meetを使って、教室内でオンライン接続を行います。					
児童・生徒の タブレット端末 活用目標	<input type="checkbox"/> 教えてもらいながら、端末にログインすることができる。 <input type="checkbox"/> 教えてもらいながら、タブレットドリルを起動させて、学習することができる。	<input type="checkbox"/> 自力で端末にログインすることができる。 <input type="checkbox"/> 自力でタブレットドリルを起動させて学習することができる。	<input type="checkbox"/> 家庭でタブレットドリルを起動させて学習することができる。 <input type="checkbox"/> 教えてもらいながらG Suite for Educationでクラスルームに入ることができる。	<input type="checkbox"/> 自力でG Suite for Educationでクラスルームに入ることができる。	<input type="checkbox"/> G Suite for Educationを活用し、学習課題を受信したり、受信した内容について返信したりできる。	

※十分なwi-fi環境整備が完了するまでの間、オフラインでの使用が中心となります。(令和3年4月末頃まで)